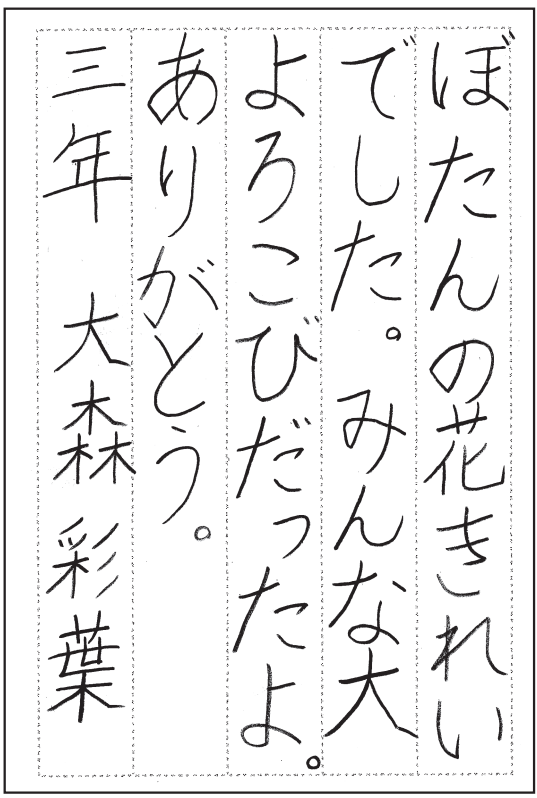
はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

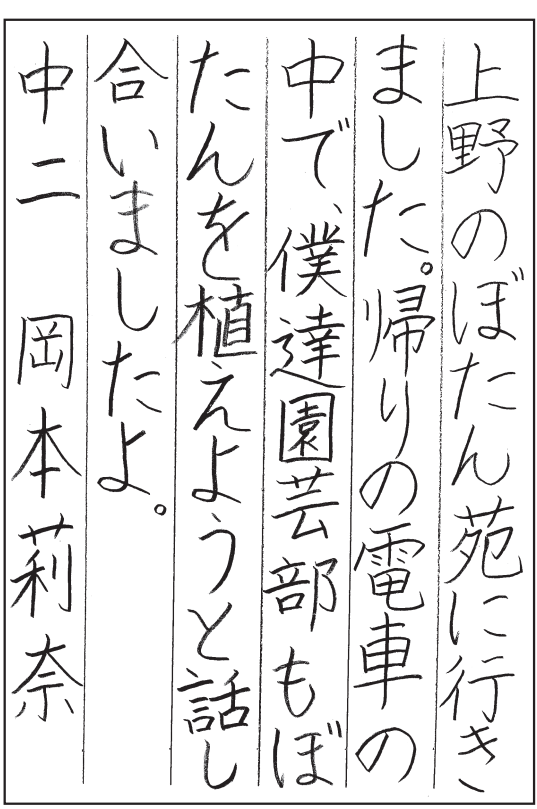
審査担当　金子榮風先生

最優秀作品２点



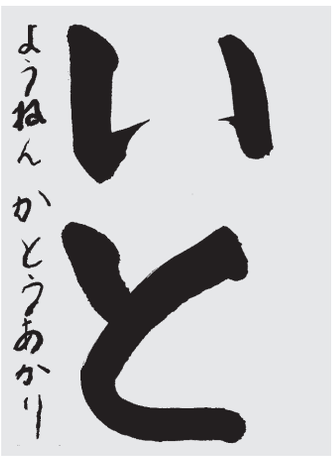
小３　大森彩葉

のびのびと大きな動きで書き、字形もきれい。



中２　岡本莉奈

構えが良いので特に縦の線が真っ直ぐで秀逸。



せんのはじまりのとめかたがじょうずで、ばしょもいい。「と」のきょくせんをあつみがあるせんでさいごまでかけてすごい。

加藤灯莉 幼年 7級

線の太さの使い分けや角度のつけ方がどれも正しく美しい字になった。書くリズムとスピードが丁度良いので線がきれい。

本田結衣 小4 初段

文字の位置の上下左右が全て正しくバランスが良い。横画の右上がりの角度を統一して安定感が増した。ハライも上手い。

望月鉄平 中2 準6

字のかたちや、せんのふとさとながさを正しくわかっているので、二文字ともうつくしい。トメ、ハネがしっかりかけた。

鈴木結華 小1 5級

「代」の四画目の反り方とハネ、「表」の最終画の右ハライが素晴らしい。太い線を上手くポイントにした文字の表情が良い。

藤村咲奈 小5 2段

堂々とした書きぶりと線質、落ち着きを感じさせる字形の美しさに脱帽。名前も含めて基本の筆づかいが全部出来ている。

萩原悠衣 中3 6段

はじまりから、おわりのハネやハライまで力強く書けてすばらしい。二つのななめの線の角どのちがいがぜつみょうです。

野口 仁 小2 7級

四文字それぞれの字形、全体感がとてもかっこいい。最後まで気持ちの入ったキリッとした線の太さや長さがどれも正解。

長田夏帆 小6 準4

バランスのとりにくい「赤」の字形を上手く整えて書けた。四文字ともたての線を太く書くことによって安定感が生まれた。

牟禮結菜 小3 準2

正に広大な「大陸」を思わせるのびのびとした線、雄大な懐の広さを感じる。大きく腕を動かしながらも丁寧に書き進めた。

三吉希依 中1 準3

五月十五日締め切り 最優秀作品 金子高遠選評